

XF2シリーズ 基板対FPC用コネクタ

FPCコネクタは ここまで進化したのか!!

特徴

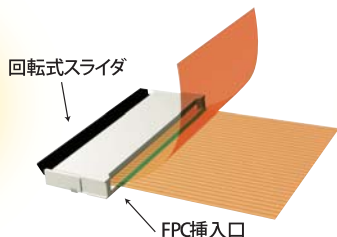
- 0.25mm～0.5mmピッチまで **幅広いバリエーション**からの選択が可能
- 独創的な **バックロック方式**を採用
 - ① 狭い空間での**作業性が格段に向上**
 - ② **確実な装着**を実現
 - ③ FPC挿入口は**4面ハウジング**
 - ④ 両面接触接点方式の採用で**上・下方向の区別が不要**
 - ⑤ 回転式スライダは解除状態で納入 (**作業工数の低減**)
- コネクタ裏面に底壁を広く設け**基板設計自由度をアップ**
- ロングスライダ方式は**ロック時・解除時の操作性がアップ**
- 基板上占有面積と占有体積は**業界最少クラス**



進化1 回転式スライダが FPC挿入口から独立

➡ FPCを引き上げてもスライダがはずれません。

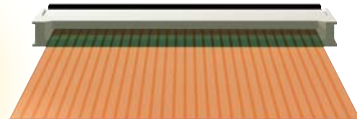
FPC装着後、FPCに
余分な力が加わっても
はずれる心配がなく
信頼性が向上します。



進化2 FPC挿入口は 4面ハウジング

➡ FPCの位置ズレが発生しにくい構造です。

FPCは4面ハウジング
でホールドされ、また
スライダ操作による
影響を受けない為、
装着信頼性が向上します。

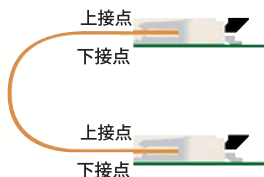


進化3 接点は両面接触 方式を採用

* 形XF3A、形XF2Cおよび形XF2B-61極を除く

➡ FPCの上・下接点方向の区別が不要です。

上下基板を接続する際に
コネクタの上接点、下接点
の使い分けが不要、コネクタ
の共用化がはかれます。



進化4 回転式スライダはオープン (解除)状態で納入

➡ FPC装着の作業工数を低減します。

従来の回転ロック式のコネクタに比べ、スライダ解除
の作業が不要となり、組立作業の生産性を改善します。